



当院で使用できる経腸栄養剤の種類が増えました

MA-R 2.0 (2kcal/ml) 食品



【特長】 高濃度タイプ(2kcal/ml)

【用途】 摂取量をひかえてもエネルギーを確保したい場合、水分を制限したい場合
投与時間を短縮したい場合

エネルギー比率 たんぱく質:脂質:糖質=15:25:60

【食品】	熱量	たんぱく質	脂質	糖質	食物繊維	水分	ナトリウム	カリウム
液体(半消化態) 経鼻○ 胃瘻○	100kcal	3.7g	2.8g	14.8g	1.0g	35g	75mg (3.3mEq)	74mg (2.1mEq)

ハイネーゲル (0.8kcal/ml) 食品



【特長】 食物繊維(ペクチン)を含有し、胃内で酸性の胃液と混ざると液体から半固形に変化する。
胃全摘後や腸ろうには不適。水分含有量が多い

【用途】 細いチューブ(経鼻胃管等)を使用し半固形化栄養管理をしたい場合
投与時間を短縮したい場合(400kcal:8Frでクレンメ全開 32分で投与可能)
経腸栄養剤に関連した下痢

エネルギー比率 たんぱく質:脂質:糖質=16:20:64

【食品】	熱量	たんぱく質	脂質	糖質	食物繊維	水分	ナトリウム	カリウム
液体(消化態) 経鼻○ 胃瘻○	100kcal	4g	2.2g	15.4g	1.38g	110g	166mg (7.2mEq)	156mg (4mEq)

ラコールNF半固形化剤 (1kcal/g) 医薬品



【特長】 医薬品初の半固形化剤、有効成分および含量は従来のラコールNFと同じ。

【用途】 医薬品を使用したい場合(医療保険を適用し、外来や在宅において経済的な負担を軽減したい場合など)、投与時間を短縮したい場合、経腸栄養剤に関連した下痢

エネルギー比率 たんぱく質:脂質:糖質=18:20:62

【医薬品】	熱量	たんぱく質	脂質	糖質	食物繊維	水分	ナトリウム	カリウム
半固形(半消化態) 経鼻× 胃瘻○	100kcal	4.4g	2.2g	15.6g	—	76g	73.8mg (3.2mEq)	138mg (3.5mEq)

エネーボ (1.2kcal/ml) 医薬品



【特長】 医薬品栄養剤として初めてセレン、モリブデン、クロムが配合され長期管理に適す。

【用途】 医薬品栄養剤を長期に使用したい場合、投与時間を短縮したい場合

エネルギー比率 たんぱく質:脂質:糖質=18:29:53

【医薬品】	熱量	たんぱく質	脂質	糖質	食物繊維	水分	ナトリウム	カリウム
液体(半消化態) 経鼻○ 胃瘻○	100kcal	4.5g	3.2g	12.0g	1.17g	67.7g	80.0mg (3.5mEq)	100mg (2.6mEq)

経腸栄養剤は医薬品、食品ともに、さまざまな製品が販売されており選択肢が広がっています。患者様に適した栄養管理を行うためには、各種栄養剤の特長を理解し、選択することが大切です。

栄養科 丸藻 朋子

* 食品の詳細はこちらから閲覧できます: [M-net](#)→ファイル管理→栄養科→各種栄養食品の特長→経腸栄養剤

第5回 NST 情報交換会報告

2014年11月12日 (水) 19:00~20:30 3階講堂

今回のNST情報交換会は、経鼻経腸栄養チューブでの経腸栄養管理についてテーマに開催し、院外からは11施設18名の方々にご参加いただき、院内スタッフを合わせ28名で意見交換を行いました。



会では、経鼻経腸栄養法の基礎的な知識についてや、栄養剤の選択とコスト比較、経鼻チューブと嚥下機能の関係、合併症や予防対策(とくに看護面から)、医療区分についてなどを当院NSTスタッフから情報提供を行うとともに、各施設の参加者の方々からの意見交換も実施しました。退院後の経鼻チューブ交換のタイミングや、チューブ閉塞や事故(自己)抜去の対応について、合併症などの予防・管理方法、栄養剤のコストや看護・介護面での問題点などについて改めて考えさせられた会となりました。

今後も地域一体型NSTを目指して、定期的に情報交換会を実施していきたいと思います！

【参加施設】あいそら羽島、笠松町社会福祉協議会居宅介護支援センター、近石病院、訪問看護ステーションママーズ、早徳病院、陽和彩訪問看護ステーション、ホームナースオフィスらいふらいず、メディカルケアみよし、山中ジェネラルクリニック、松波総合病院介護老人保健施設、まつなみ総合在宅ケアセンター

お知らせ

第7回・第8回 院内NST研修会

南館1F講堂

17:30~18:30

第7回<<摂食・嚥下について学ぼうStep2>> 12月3日(水)

第8回<<リハと栄養について学ぼう>> 1月7日(水)

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！！